④　フロアスイッチA
(a)　ＩＥＥＥ802.3aeに基づくインタフェース（ＦＰ＋に基づいた10Gbase－ＳＲ／ＬＲＭ／ＬＲ）を１ポート以上有すること。
(b)　ＩＥＥＥ802.3abに基づくインタフェース（1000base－Ｔとして動作するもの）を48ポート以上有すること。
(c)　ループガード機能を有すること。
(d)　ＳＳＨプロトコルによるログイン機能を有すること。
(e)　ネットワーク仮想化機能を有するものについて広く意見を求める。
⑤　フロアスイッチB
(a)　ＩＥＥＥ802.3zに基づくインタフェース（ＳＦＰに基づいた1000base－ＳＸとして動作するもの）を１ポート以上有すること。
(b)　ＩＥＥＥ802.3abに基づくインタフェース（1000base－Ｔとして動作するもの）を24ポート以上有すること。
(c)　ループガード機能を有すること。
(d)　ＳＳＨプロトコルによるログイン機能を有すること。
(e)　ネットワーク仮想化機能を有するものについて広く意見を求める。
⑥　フロアスイッチC
(a)　ＩＥＥＥ802.3zに基づくインタフェース（ＳＦＰに基づいた1000base－ＳＸとして動作するもの）を１ポート以上有すること。
(b)　ＩＥＥＥ802.3abに基づくインタフェース（1000base－Ｔとして動作するもの）を48ポート以上有すること。
(c)　ループガード機能を有すること。
(d)　ＳＳＨプロトコルによるログイン機能を有すること。
(e)　ネットワーク仮想化機能を有するものについて広く意見を求める。

D　全学無線ＬＡＮサブシステム　無線ＬＡＮサブシステムは全学における無線ＬＡＮによる情報コンセントを用いたインターネット接続サービスを提供する。既存のシステムを相互接続し、性能を最大限に発揮することが出来る高速ネットワークインフラを提供するものである。今回の調査では、以下のような機能を持つ装置についての情報を広く求める。

①　無線ＬＡＮコントローラ
(a)　１台のコントローラで最大200台の無線ＬＡＮ基地局を管理する機能を有すること。
(b)　ＩＥＥＥ802.3abに基づくインタフェース（1000base－Ｔとして動作するもの）を１ポート以上有すること。
(c)　ＩＥＥＥ802.11a／b／g／n／acに対応する無線ＬＡＮ基地局を管理する機能を有すること。
(d)　認証機能を有すること。
(e)　仮想計算機上で動作する機能を有するものについて広く意見を求める。
②　無線ＬＡＮアクセスポイント
(a)　ＩＥＥＥ802.3a／b／g／n／acに準拠していること。
(b)　不正な無線ＬＡＮ基地局を検知するためのセンサー機能を有すること。
(c)　ＩＥＥＥ802.11atに基づいたPoE＋給電による電力供給で動作すること。
③　フロアスイッチD
(a)　ＩＥＥＥ802.3abおよびＩＥＥＥ802.3uに基づくインタフェース（1000base－Ｔおよび100Base－Ｔとして動作するもの）を８ポート以上有すること。
(b)　ＩＥＥＥ802.3afおよびＩＥＥＥ802.3atに準拠した給電機能を有すること。
④　フロアスイッチE
(a)　ＩＥＥＥ802.3abおよびＩＥＥＥ802.3uに基づくインタフェース（1000base－Ｔおよび100Base－Ｔとして動作するもの）を５ポート以上有すること。
(b)　ＩＥＥＥ802.3afおよびＩＥＥＥ802.3atに準拠した給電機能を有すること。

E　構成管理サブシステム　構成管理サブシステムは、全学におけるキャンパスネットワークおよび無線ＬＡＮにおける接続管理および障害管理を行うものである。既存のシステムと相互接続し、性能を最大限に発揮することが出来る障害検知およびバックアップ機能を提供するものである。今回の調査では、以下のような機能を持つ装置についての情報を広く求める。

①　キャンパスネットワーク管理システム
(a)　全てのコアスイッチ、ノードスイッチ、フロアスイッチの状態を常に監視し、障害やその他のイベントの発生をリアルタイムで検知し、通知する機能を有すること。
(b)　定期的に全てのネットワーク機器の設定を自動で収集、保存し、履歴管理をする機能を有すること。
(c)　ネットワーク機器への設定の入力に関して、前項で収集した設定をＧＵＩベースで容易に投入する機能を有すること。
(d)　管理している全てのスイッチについてトラヒック情報を視覚的に表示する機能を有すること。
②　無線ＬＡＮ管理システム
(a)　無線ＬＡＮの制御装置（または制御機能）と連携して、管理するアクセスポイントの自動検出、制御装置／アクセスポイントの設定管理、制御装置のファームウェア管理の機能を有すること。
(b)　収集した無線状況を可視化し、実際の地図情報と重ね合わせて無線の到達状況をリアルタイムで監視する機能を有すること。
(c)　収集した情報をＣＳＶ／ＰＤＦなどの形式で定めた予定に従ってレポートを生成し電子メールで設定したアカウントに自動送信する機能を有すること。
(d)　不正ＡＰ検知機能と連携し、不正ＡＰの一元管理を行う機能を有すること。
(e)　ユーザが接続したアクセスポイント、接続していた場所、ユーザのクライアント情報（ハードウェア情報など）、その際のトラフィック状況、接続履歴を確認出来る機能を有すること。
(f)　管理ソフトは飯塚、戸畑、若松の各キャンパスごと、または全体で管理する機能を有すること。

2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提供期限　平成25年７月１日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提供先　〒804―8550 北九州市戸畑区仙水町１－１　九州工業大学会計課調達係　高橋　一隆　電話093―884―3029
3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　平成25年５月31日から平成25年７月１日まで。
⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。
4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。
⑴　開催日時　平成25年６月６日15時00分
⑵　開催場所　九州工業大学本部棟２Ｆ　会議室
5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
6　Summary
⑴　Classification of the products to be procured : 14
⑵　Nature and quantity of the products to be rent : All Campus Secure Network Infrastructure System 1 Set
⑶　Type of the procurement : Rent
⑷　Basic requirements of the procurement :
Kyushu Institute of Technology (KIT) which encompasses all branches of engineering consists of three campuses distributed geographically ; Tobata Campus (the Faculty of Engineering), Iizuka Campus (the Faculty of Computer Science and Systems Engineering), and Wakamatsu Campus (the Graduate School of Life Science and Systems). The target system should be the backbone network in KIT, and should serve for education, research and other campus activities for students, researchers, and officers.
The System must be composed of the following 5 subsystems : Unauthorized Access Prevention Subsystem, Intercampus Network Subsystem, Campus Network Subsystem, Wireless Network Subsystem, and Configuration Management Subsystem.